

OMU

大阪公立大学人権問題研究センター

RCHR

第187回サロンde人権

3.11 から 14 年

いまさら聞けない

原発事故被害

～あなたは何か「原発被害」だと思っていますか？～

話題提供：

原発賠償関西訴訟原告団、同弁護団、KANSAI サポートーズ
(森松明希子氏、佐藤勝十志氏、佐藤恵里子氏、武石和美氏 他)

2025年 3月2日 (日)

13時30分～16時30分

大阪公立大学 I-site なんば 2F (A1+A2)

大阪市浪速区敷津東 2-1-41

事前申込不要 当日会場にお越しください

無料

福島原発事故で避難を余儀なくされ、関西に暮らす人たちが 2013 年大阪地裁に裁判（原発賠償関西訴訟）を提起してからすでに 10 年以上がたち、やっと原告本人尋問が始まっている。他方、全国で 30 余件ある他の同種訴訟では、すでに最高裁で国の責任を否定する判決が出るなど、多様な動きがある。

3.11 から 14 年を迎えようとする現在、被害者たちは何を考え、何を求めてたたかっているのか。当事者や訴訟の弁護士、支援者とともに、ワークショップ形式で現状と課題への理解を深めたい。

お問い合わせはセンターまで <https://www.omu.ac.jp/orp/rchr/>